

指揮のないエコシンフォニーアンサンブル

ENSEMBLE

第1回つくば演奏会

PASTORALE

アンサンブルパストラーレ

2025年8月29日(金)

開場18:15 ~ 開演18:45~

「つくばカピオホール」

茨城県つくば市竹園1-10-1

小学生、中学生、高校生は先着順
でチケット代無料でご招待します。
未就学児の入場は基本不可ですが、
ご希望の場合はご相談ください。

Web・LINEで詳細を確認



お申し込み・お問い合わせ
pastorale.ensemble@gmail.com

主催「NPO法人アンサンブル パストラーレ」
後援：(公財)東京フィルハーモニー交響楽団

Ludwig van Beethoven ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」イ長調作品47 第1楽章(10重奏版)
Violin Sonata No. 9 in A major, Op. 47 "Kreutzer" - 1st Movement (Dectet Version)

Felix Mendelssohn フェリックス・メンデルスゾーン
弦楽四重奏曲第2番 イ短調作品13(10重奏版)
String Quartet No. 2 in A minor, Op. 13(Dectet Version)

Ludwig van Beethoven ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
交響曲第8番ヘ長調作品93(10重奏版)
Symphony No. 8 in F major, Op. 93 (Dectet Version)

クラリネット
アレッサンドロ・ベヴェラリ

ホルン
齋藤雄介

オーボエ
荒川文吉

ファゴット
廣幡敦子

フルート
下松桐子

チェロ
小島幸法

ヴァイオリン
山本琢也

コントラバス
片岡夢児

ヴィオラ
青木篤子

ヴァイオリン
三浦幸宏

指揮のないエコシンフォニーアンサンブル

ENSEMBLE

第1回つくば演奏会

PASTORALE

アンサンブルパストラーレ

三浦章宏 Akihiro Miura

東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。筑波大学にて教育学、心理学、心身障害学を学ぶ。この頃から徳永二男氏に師事し、ヴァイオリンの研鑽を積む。卒業後NHK交響楽団に入団。1999年に新日本交響楽団の首席コンサートマスターに就任。2001年からは東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを務めている。第53回日本音楽コンクール入選。第25回ティボール・ヴァルガ国際コンクール最高位など受賞多数。ソリストとして国内外多数のオーケストラとコンチェルトの共演を行っており、2021年からはこれまでも精力的に行ってきたソロリサイタルをシリーズ化し、毎年開催予定。室内楽ではボアベールトリオ、ヴェーラ弦楽四重奏曲など域外に渡り多彩な演奏活動を展開している。宮崎国際音楽祭に毎年出演。国立音楽大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。トヨタユースオーケストラキャンプ講師、世田谷ジュニアオーケストラアドバイザー。2020年初のソロアルバム、ベートーヴェンソナタ集vol.1[クロイツェル]をリリース。2022年9月には、2枚目のソロアルバム、ベートーヴェンソナタ集vol.2をリリースした。

山本琢也 Takuya Yamamoto

桐朋学園大学音楽学部卒業。小林健次氏に師事。特別奨学金を受け米国リン音楽学校にてディプロマプログラムを卒業。エルマー・オリベira、キャロル・コール両氏に師事。ユージンシンフォニー第一バイオリン奏者を経て、ハジガ弦楽四重奏団第一のバイオリン奏者として、ボイジ州立大学修士弦楽四重奏プログラムのレジデンスカルテットを2年間、及びボイジフィルハーモニーにて第一バイオリン奏者、アシスタントコンサートマスターを務める。アスペン、メドマウント、グレートマウンテン、サイトウキネン、小澤征爾音楽塾、プロジェクトQ、等の音楽祭に参加。オリブツリ弦楽四重奏団第一バイオリン奏者。

主催「NPO法人アンサンブル パストラーレ」

後援：(公財)東京フィルハーモニー交響楽団

青木篤子 Atsuko Aoki

兵庫県出身。桐朋学園大学、洗足学園音楽大学ソリストコースにて学ぶ。ヴァイオリンを藤井たみ子、東儀幸、原田幸一郎の各氏に、ヴィオラを岡田伸夫氏に師事。第15回宝塚ベガ音楽コンクール、第2回名古屋国際音楽コンクール、第2回東京音楽コンクールにて、それぞれ第1位を受賞。ヴィオラスペーズ、サイトウキネンフェスティバル等に出演。これまでにソリストとして東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団と共演している他、2012年にはオペラシティ主催リサイタルシリーズ「B→C」に出演。またヴェーラ弦楽四重奏団のメンバーとしてベートーヴェンの弦楽四重奏曲ツィクルスに取り組みなど、室内楽の分野でも積極的な活動を続けている。2014年、柳田孝義作曲のヴィオラ協奏曲「ハルモニアの祈り」初演にてヴィオラ独奏を務め、2015年にALM RECORDSよりCDリリースした。『柳田孝義 ヴィオラ協奏曲「ハルモニアの祈り」』(AL-CD-111) 2008年より東京交響楽団首席奏者を務めている。

小島幸法 Yukinori Kobatake

NHK交響楽団チェロ奏者。東京藝術大学音楽学部卒業。同大学院音楽学部修士課程修了。これまでに金木博幸、間瀬利雄、菊田雅治、山崎伸子、藤森亮一の各氏に師事。マスタークラスをW. ヴェツチャー、P.ドゥマンジェ、D.ゲリンガスに師事。キジアーナ音楽院国際アカデミー、小澤国際室内楽アカデミー参加。JTが育てるアンサンブルシリーズ、JT アフィニス アンサンブル セレクション特別演奏、フジロックフェスティバル2018G&G Miller Orchestra等々出演。ENSEMBLE FOVEメンバー。オリブツリ弦楽四重奏団チェロ奏者。

片岡夢児 Yumeji Kakaoka

大阪府出身。東京藝術大学卒業、及び同大学院修士課程修了。大学院修了時にコントラバスとしては初の大学院アカンサス賞を受賞。大学院在籍時に新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。その後2018年より東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者に就任。第3回秋吉台音楽コンクールコントラバス部門第2位、第4回秋吉台音楽コンクール弦楽器部門第2位、第19回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第2位、第13回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽器部門第3位、第1回K弦楽器コンクール第1位、その他受賞多数。コントラバスを永島義男氏に師事。国内外の著名な奏者のマスタークラスや公開講座を受講。

下松桐子 Kiriko Shimobarai

東京都出身。12歳よりフルートを始める。国立音楽大学を首席で卒業。卒業時に武岡賞を受賞。同大学大学院修士課程修了。第85回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、加藤賞、吉田賞受賞。第17回びわ湖国際フルートコンクール第1位。第17回日本フルートコンヴェンション第1位及び吉田雅夫賞受賞。第4回岩谷時子賞「岩谷時子Foundation for Youth」受賞。東京オペラシティリサイタルシリーズ『B→C』、NHK-FM『リサイタル・ノヴァ』、小澤征爾音楽塾等に出演。ソリストとして、東京フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、ルーマニア国立オーケストラ等と共演。神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者。国立音楽大学附属中学・高等学校フルート科非常勤講師。

荒川文吉 Bunkichi Arakawa

1992年、東京都出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。これまでにオーボエを池田昭子、成田智之、青山聖樹、小畑善昭の各氏に師事。第82回日本音楽コンクール第2位ならびに岩谷賞(聴衆賞)受賞。第31回日本管打楽器コンクール第1位ならびに文部科学大臣賞、東京都知事賞受賞。Fernand Gillet-Hugo Fox Oboe Competition 2015第2位(日本人過去最高位)。The Muri Competition 2019(スイス)第1位及び聴衆賞受賞(日本人初受賞)。2017年秋より、アフィニス文化財団海外研修員としてベルリンへ留学。同年9月より2年間、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の「カラヤンアカデミー」に在籍。ジョナサン・ケリー氏に師事。2014年、大学4年在学中に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。現在、同楽団首席オーボエ奏者。

アレッシェンドロ・ベヴェラリ Alessandro Beverari

1988年ヴェローナ生まれ。9歳よりクラリネットを始める。2009年国立ヴェローナ音楽院を最高得点で卒業。後、ピアチェンツァ音楽院、ジュネーブの高等音楽学院、ローマ・サン・チェチーリア音楽院にて研鑽を積む。2017年より、東京フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者に就任。第4回ジャック・ランスロ国際コンクール(様須賀)で優勝、聴衆賞、浜中賞を受賞した。2019年にはチャイコフスキー国際コンクール管楽器(木管楽器・金管楽器)部門3位、その他数々のコンクールに優勝している。パオロ・ベルトラミニ、ロマン・ギユイオ、アレッシェンドロ・カルボナーレの各氏に師事。

齋藤雄介 Yusuke Saito

千葉県出身。東京芸術大学卒業。これまでにホルンを大森啓史、守山光三、松 裕の各氏に師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団に在籍の後、東京フィルハーモニー交響楽団に首席ホルン奏者として務籍し現在に至る。別府アルゲリッチ音楽祭、アフィニス夏の音楽祭、霧島国際音楽祭等に参加出演。様々なオーケストラ等への客演や室内楽での演奏活動の他、ウインズユース音楽教室(茨城県)などでホルンの指導も行っている。

廣幡敦子 Atsuko Hirohata

岡山県出身。東京藝術大学音楽学部を経て東京藝術大学修士課程修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。2009年～2011年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト及びサイトウキネンフェスティバル青少年のためのオペラに参加。第37回藝大室内楽定期に出演。アフィニス夏の音楽祭2014 山形、2015広島、2017広島に参加の際、日本ダブルリード主催Superior Step Forward Concert(ソロリサイタル)に出演。新進演奏家育成プロジェクトにて広島交響楽団とウェバーのファゴット協奏曲を共演。これまでにファゴットを東口泰之、岡崎耕治の各氏に師事。広島交響楽団を経て現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席ファゴット奏者。明誠学院高校特別講師。エリザベト音楽大学非常勤講師。